

上越の高等学校

高田農業高等学校

〒九四三・〇八三六

上越市東城町一・四一四十一

TEL 〇二五・五二四・二二六〇

校と改称

高田南城高等学校

〒九四三・〇八三七

上越市南城町三・三一八

TEL 〇二五・五三二・七六七二

明治三十二年 新潟県中頸城郡立高田農
学校として発足
昭和二十三年 新潟県立高田農業高等学
校と改称

昭和四十三年 定時制課程独立校として
開校
昭和四十八年 通信制課程開校

上越総合技術高等学校

〒九四三・八五〇三

上越市本城町三・一

TEL 〇二五・五二五・一一六〇

直江津高等学校

〒九四二・八五〇五

上越市西本町四・二二一・一

TEL 〇二五・五四三・一三二五

大正五年 新潟県高田市立商工学校とし
て発足
昭和二十三年 新潟県立高田工業高等学
校と改称

明治四十三年 中頸城郡立直江津農商学
校設立
大正十三年 直江津町立実科高等女学校
設立

高田北城高等学校

〒九四三・八五二五

上越市北城町二・八一

TEL 〇二五・五二二・一一六四

明治三十三年 新潟県立中頸城郡立高田
高等女学校として発足
昭和二十三年 新潟県立高田女子高等学
校と改称

昭和二十九年 新潟県立直江津工業高等
学校開校
平成十五年 高田工業高等学校と直江津
工業高等学校が統合し、新潟県立上越総
合技術高等学校となる

高田商業高等学校

〒九四三・八五五〇

上越市大字中田原九〇・一

TEL 〇二五・五三三・二二七一

昭和二十五年 直江津女子高等学校と直
江津実業高等学校を統合し、新潟県立直
江津高等学校と改称
昭和二十九年 工業科を新潟県立直江津
工業高等学校へ移籍

昭和二十五年 新潟県立高田北城高等学
校と改称
昭和五十年 普通科における男女共学実
施

明治三十九年 高田中學校糸魚川分校を
開校

開校

私達がふる里を離れてから、多くの市
町村合併を見てきました。これに伴い多
くの高等学校が誕生、統合、名称が変わ
り、新しい高等学校体系となりました。
遠くふる里を離れている私達には、その
変遷がどの様なものかはつきり理解でき
ないで居りました。市役所のご協力で上
越地区の高等学校をまとめましたので、
参考にして頂ければ幸いです。

高田高等学校

〒九四三・八五一五

上越市南城町三・五一五

TEL 〇二五・五二二・一一五一

明治七年 公立新潟學校第四分校として
開校

明治三十九年 高田中學校糸魚川分校を
開校

大正五年 市立新潟県高田商工学校とし
て発足
昭和二十三年 新潟県立高田商業高等学
校設立
平成十九年 新潟県立直江津中等教育学
校設立

安塚高等学校

〒九四二-〇四二

上越市安塚区下方二二九

TEL 〇二五五九-二二〇二七

明治四十四年 東頸城郡立安塚農業学校として開校

昭和二十三年 新潟県立安塚農業高等学校と改称、松之山分校が設置

昭和二十四年 新潟県立安塚高等学校と改称

久比岐高等学校
〒九四九-一三二六
上越市柿崎区柿崎七〇七五
TEL 〇二五-一五三六-一三七九
FAX 〇二五-一五三六-一六〇一一
平成十八年 新潟県立久比岐高等学校新設

有恒高等学校

平成二十年 閉校

〒九四四-〇一三一
上越市板倉区針五八三-一三

TEL 〇二五五-一七八-二〇〇三

明治二十九年 私立有恒学舎として開校
昭和二十六年 板倉村立有恒高等学校
(定時制) 閉校
昭和二十九年 私立有恒高等学校及び町立有恒高等学校を新潟県に移管し、新潟県立有恒高等学校となる

上越高等学校

〒九四三-〇八九二

上越市寺町三-五-三八

TEL 〇二五-一五四-一四四九

明治二十七年 女子縫裁学校として創立
昭和二十三年 高田家政高等学校と改称
昭和三十六年 高田女子高等学校と改称
昭和五十七年 上越高等学校と改称

関根学園高等学校

〒九四三-〇八九三

上越市大貫一三三-五-一

TEL 〇二五-一五三三-二七〇一

明治四十二年 私立女子技芸専修学校として開学
昭和二十七年 高田女子実業高等学校設

置

昭和四十六年 男子部が独立し高田北辰高等学校

女子部を高田中央女子高等学校と改称

昭和五十三年 高田北辰高等学校と高田中央女子高等学校を統合し関根学園高等学校と改称

新井高等学校

〒九四四-〇三三二

妙高市田町一-一-一

TEL 〇二五五-一七二-四一五一

明治四十四年 郡新井農学校設立
大正十三年 町立新井実科女学校創設
昭和二十三年 新井農学校・新井高等学校を統合し、新潟県立新井高等学校と改称

糸魚川高等学校

〒九四一-〇〇四七

糸魚川市大字平牛二四八-二

TEL 〇二五-一五五二-〇〇〇四

明治三十九年 県立高田中学校糸魚川分校開校

糸魚川白嶺高等学校

〒九四一-〇〇六三

糸魚川市清崎九-一

TEL 〇二五-一五五二-〇〇四六

昭和三十六年 糸魚川高等学校より分離独立し、新潟県立糸魚川商工高等学校となる

海洋高等学校

平成十年 新潟県立糸魚川白嶺高等学校と改称

〒九四九-一三三二
糸魚川市能生三〇四〇
TEL 〇二五-一五六六-三二五五
明治三十二年 能生町立能生水産補修学校開始
昭和二十三年 新潟県立能生水産高等学校と改称
平成五年 新潟県立海洋高等学校と改称

(編集部)

昭和三十六年 商業科を分離

糸魚川白嶺高等学校

〒九四一-〇〇六三

糸魚川市清崎九-一

TEL 〇二五-一五五二-〇〇四六

昭和三十六年 糸魚川高等学校より分離独立し、新潟県立糸魚川商工高等学校となる

平成十年 新潟県立糸魚川白嶺高等学校と改称

海洋高等学校

〒九四九-一三三二

糸魚川市能生三〇四〇

TEL 〇二五-一五六六-三二五五

明治三十二年 能生町立能生水産補修学校開始
昭和二十三年 新潟県立能生水産高等学校と改称
平成五年 新潟県立海洋高等学校と改称

糸魚川白嶺高等学校

〒九四一-〇〇六三

糸魚川市清崎九-一

TEL 〇二五-一五五二-〇〇四六

昭和三十六年 糸魚川高等学校より分離独立し、新潟県立糸魚川商工高等学校となる

海洋高等学校

平成十年 新潟県立糸魚川白嶺高等学校と改称

〒九四九-一三三二

糸魚川市能生三〇四〇